

- 上野図書館 ☎ 21-6868
- いがまち公民館図書室 ☎ 45-9122
- 島ヶ原公民館図書室（島ヶ原会館内）☎ 59-2291
- 阿山公民館図書室（あやま文化センター内）☎ 43-0154
- 大山田公民館図書室（大山田教育センター内）☎ 47-1175
- 青山公民館図書室 ☎ 52-1110

図書館だより

Library Information

★新着図書紹介（上野図書館）

■一般書

『世界が大切にする
ニッポン工場力』
根岸 康雄／著
日本には世界に誇る驚異的な技術力とアイデアがある！痛くない注射針、水族館の巨大アクリルパネルなど、世界に例のない新技術を生み出した、ニッポンの12の工場を紹介します。

■一般書

『農家の嫁の事件簿』
三上 亜希子／著
都会育ちの女性が、携帯電話もつながらない北国の農村に嫁いで10年。家族や近所の人たちと過ごす毎日は、まだまだ新しい発見の連続です。農家に嫁いだ女性の日常をイラストを交えてほのぼのと綴ったエッセイです。

■児童書

『おにいちゃんはアニマン』
あきやま ただし／作・絵
えみちゃんのおにいちゃんは、正義のみかた「アニマン」。妹が困っていると、いろいろな動物に変身して助けてくれるのです。遅刻しそうなときは足の速いチーターに変身！ほかにはどんな動物に変身するのか？



■絵本

『おおきな木』
シェル・シルヴァスタイン／作
村上 春樹／訳
1本のりんごの木がありました。その木は、大らかな少年のために、ある時は葉っぱを与え、りんごを与え、枝を与えました。少年は成長し、変わっていくのですが…世界中で長年親しまれてきた名作絵本を村上春樹が新訳しました。

11月の読み聞かせ

開催日	会場	時間	催物	*は読み手
10日(水)	ふるさと会館いが小ホール	10:00～1時間程度	絵本の時間	
10日(水)	青山公民館図書室絵本のコーナー	10:30～30分程度	大きな絵本の読み聞かせ会	
13日(土)	上野図書館 2階視聴覚室	14:00～30分程度	おはなしの会	
16日(火)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30～30分程度	読み聞かせ会	*おはなしボランティア「はあと&はあと」
17日(水)	上野図書館 2階視聴覚室	15:00～30分程度	えほんの森	*読み聞かせボランティア「よもよも」
19日(金)	島ヶ原子育て支援センター	10:30～30分程度	絵本の時間	
21日(日)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30～30分程度	読み聞かせ会	*おはなしボランティア「はあと&はあと」
27日(土)	上野図書館 2階視聴覚室	14:00～30分程度	おはなしの会	
27日(土)	大山田公民館図書室えほんのへや	10:30～30分程度	おはなしたいむ	*おはなしボランティア「きらきら」
12月1日(水)	ふるさと会館いが小ホール	10:00～1時間程度	絵本の時間	

★絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします

伊賀市の文化財 54

和算を競った数学者

（難問の解法を記した算額）

算額とは、和算の解き方を板材に記した絵馬の一種で、多くは神社・仏閣に奉納されています。市内では菅原神社（上野東町）、林昌寺（中柘植）、永保寺（喰代）、恵美須神社（上野恵美須町）の4社寺で5面が見つかっています。全国的に見れば、江戸時代前半にさかのぼるものもありますが、大半は幕末から明治期に奉納されたものです。

市内の資料としては林昌寺（中柘植）のものが最も古く、文政4年（1821）の年号が記されています。この算額は、25桁の数を6次方程式で解いて6乗根を求めるという、非常に難解な問題と答えを示したものです。



▲林昌寺の算額



▲菅原神社の算額

一方、菅原神社に奉納されたものには、幾何学の問題が6つ挙げられ、それぞれの解法が示されています。喰代村出身の喰代屋庄右衛門によって嘉永7年（1854）に奉納されたものですが、庄右衛門には蝙蝠堂（とうりゅうどう）門人との肩書きが付されています。永保寺に所在する算額にも「蝙蝠堂門人 上野東町 広出庄衛門」と見られることから、幕末から明治初めにかけて蝙蝠堂という和算の学舎が存在し、喰代村とも何らかのつながりがあったことが推察されます。また恵美須神社では、安政6年（1859）に平野屋和造門弟中により奉納された畳大の大型の算盤も見つかっています。

生涯学習課文化財係
☎ 22・9681 FAX 22・9691